

令和元年台風15号にかかるとして 日赤神奈川県支部の救護班第2班派遣について

9月9日に千葉県に上陸した台風15号の被害に対して、日本赤十字社神奈川県支部から救護班第2班および現地災害医療コーディネーターを9月16日に派遣し、活動を継続しています。



救護班第1班(9/13~16活動)は安房エリアの避難所および介護老人保健施設をはじめ周辺地域を巡回し、保健・衛生ニーズの調査を行いました。通信インフラの状態が悪く情報収集が難しい地域の現状を把握し、行政と支援団体のコミュニケーションに貢献しています。

◆活動場所

安房地域医療センターを拠点としたエリア(安房保健所管内)

◆日赤神奈川県支部救護班 第2班

活動日程 9月16日(月)～9月18日(水)

秦野赤十字病院	医師	1名
	看護師	3名
	薬剤師	1名
	事務管理要員	3名
合計		8名

◆災害医療コーディネーター

活動日程 9月16日(月)～9月19日(木)

横浜市立みなと赤十字病院	医師	1名
--------------	----	----



<地域巡回の様子>



<避難所でのダンボールベッド設営の様子>

■関東近県の日赤の活動(9/17現在)

救護班	活動場所
栃木県支部(芳賀赤十字病院)	安房保健所管内
埼玉県支部(深谷赤十字病院)	
千葉県支部(成田赤十字病院)	



<安房保健医療福祉調整本部での活動の様子>